

平成26年度決算に対する 各会派の意見表明・討論

平成26年度一般会計ほか、4特別会計決算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、決算特別委員会（委員長 光永 勉、副委員長 白石 けい子）を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

区民目線の行政改革を！

練馬区議会自由民主党（17人）

平成26年度練馬区一般会計および4特別会計の歳入歳出決算について、認定に賛成の立場から意見表明を行う。

平成26年度の普通会計の決算状況をみると、経常収支比率は86・1%と前年より0.1ポイント改善したものの依然として区財政の硬直化は続いている。今後も特別区税および地方消費税交付金については、一定の伸びが期待できるものと考え、財政調整交付金については、原資である法人住民税の一部国庫化等により、来年度50億円もの減収が見込まれている。国は消費税率10%段階において都市と地方の税源偏在是正措置をさらに進めるとしていることから、財政調整交付金の減収影響額は平成29年度以降さらに拡大し、今後の財政運営は一層厳しさを増すものと考えられる。

現在区が進めている区政改

革も、持続可能な財政基盤を構築することは重要な課題であり、すべての改革を支える土台となるものと認識する。については収納対策の強化や国庫補助金等の特定財源の確保および新たな財源の獲得に努めるとともに、受益と負担のあり方や、委託民営化の促進の観点から事業の見直しを進め、将来にわたって持続可能な財政運営に努めるよう要望する。区民福祉の向上、区内産業の振興、子育て施策の充実等を図るべきとの観点から以下具体的に要望する。

【議会費・総務費】 持続可能な財政運営を行うため前川区長陣頭指揮のもと、強力な行政改革の推進を。区内事業者の活用を。ダンピング受注の防止を。指定管理、委託事業の運営状況のモニタリングに工夫を。入札制度を見直し多様化検討を。職

の解消を。健康診査の案内は医科と歯科で分けて発送を。母子自立支援は実情と時代にあった支援施策を。生活保護費不正受給防止策としてマイナンバー制度の活用を。特別養護老人ホームの安定運営に向けた支援を。病床確保のさらなる取り組みを。光が丘病院の早期改築を。【環境費・都市整備費・土木費】 公共交通空白地域の改善を。小竹向原駅、光が丘駅南口のバリアフリー化を。大江戸線の早期延伸を。都市計画道路の整備促進を。西武池袋線および西武新宿線連続立体交差化を。水防活動や水害対策を。自転車運動マナー向上のための取り組みを。無電柱化の促進を。空き家・こみ屋敷対策を。【教育費】 インターネットやLINEによるいじめへの対策を。小中学校体育館へ冷暖房設備設置を。ALTの拡充を。学校生活支援員の年度当初からの増員を。総合運動場の早期整備を。70周年記念行事として、薪能をはじめ練馬各地において様々な文化芸術イベントを。勤労福祉会館の改修改築計画の明示を。リオオリンピック・パラリンピック出場場の練馬区ゆかりの選手の広報を。【産業経済費】 「都市農業特区」の早期実現を。障害者トリアル雇用利用の周知を。ビジネスサポートセンターの出張相談事業のPRを。まちゼミの積極的な支援を。全職員で「稼ぐ力」の意識を。公共資産の有効活用を。新規事業ねりマルシェ、果樹あるファームの充実を。【保健福祉費・介護保険費】 子ども発達支援センターの受付から相談までの待機日数

区政改革を推進しみどりあふれる街づくりを

練馬区議会公明党（12人）

平成26年度練馬区一般会計および4特別会計歳入歳出決算について、認定に賛成の立場から意見表明を行う。

基礎的自治体として、区民の生活を守り、区内事業者を守るために一層の経営努力が必要。財政の健全性の維持向上のため、財源の確保とともに、行政改革を推進し、なお一層の効率的、効果的な財政運営に取り組みられることを要望する。

【議会費・総務費】 区内事業者を守るために契約環境整備に取り組みたい。今後の保育所の委託化、民営化については、区政改革で計画的に取り組みたい。女性が働きやすい環境づくりに取り組みたい。デトドVの防止啓発として中学校や高校での出張講座を実施したい。【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場費】 区立泊体験にも取り組みたい。【区民費・国民健康保険事業費・後期高齢者医療費】 練馬区健康いきいき体操のさらなる普及促進と口コミ体操の練馬区版を作成したい。患者への適切な服薬指導の実施と相談事業を行う。かかりつけ薬局の普及促進を周知されたい。出張所の人員体制や職員教育等見直しをさらに進めたい。企業・事業主向けのマイナンバーセミナーをさらに開催されたい。【産業経済費・地域文化費】 魅力的な商店街づくり促進のため「まちゼミ」へのさらなる支援をされたい。家族連れで公衆浴場が利用されるようさまざまなイベントと連

携し支援されたい。市民農園、区民農園、農業体験農園の積極的な拡充をされたい。公設掲示板の風雨対策を早期に設置完了されたい。練馬こぶしハーブマラソン2016の区民枠の拡大と障がい者枠を導入されたい。【保健福祉費・介護保険費】 医療健診センター保有のCT検査装置を診断能力の高い機器に更新されたい。若年性認知症の講習会の回数を拡充し、さらなる予防啓発をされたい。練馬光が丘病院の移転改築の際は、順天堂練馬病院並みの病床を確保されたい。精神障がい者アウトリーチの取り組みを強化されたい。妊娠期の「パパとママの準備教室」を日曜日も開催されたい。【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場費】 区立施設に再生可能エネルギーを導入されたい。不燃ごみの中に含まれている金属類の資源化を推進されたい。交通不便地域を解消するために大江戸線の延伸を早期に実現されたい。耐震診断・改修改築工事費の助成を継続されたい。無電柱化にあたっては歩道の狭い通学路の危険な箇所や防災等の観点から積極的に進められたい。【教育費】 生徒の読書環境向上のために学校図書館のシステム化を急がれたい。小学校的放課後居場所づくりである「ねりっこクラブ」では図書館を活用されたい。小学校高学年のALTの35時間全授業を早期に導入されたい。

小学校通学路の防犯カメラを計画以上に増設されたい。【こども家庭費】 子育てスタート応援券の乳幼児一時預かり事業を、3歳未満までに延長されたい。0歳から2歳までに特化した保育所の整備を推進されたい。ねりっこクラブを区内65校へ早期に配置実施されたい。認可保育所内で、保育ママに代わって保育できる仕組みを構築されたい。

【公債費・諸支出金・予備費】 経常収支比率は6年連続で適正水準を超えている。区政改革に取り組み、持続可能な財政運営に取り組みたい。改修改築費拡大等の課題を区民と共有し、理解を深める中で適正に財政運営されたい。今後まちづくりを推進するために、国庫補助金が受けられる財源を確保されたい。

リアルな区民要望にこころをこめて

日本共産党練馬区議団（6人）

一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算の認定に反対する。反対理由の第一は、消費税8%増税によって区民のくらしや営業が深刻化したにもかかわらず、産業経済費の執行率が79・9%に止まり経済対策が確に機能していない。また、国保料など値上げし、負担を区民に強いていること。第二は、区財政の硬直化を謳い、行革による職員削減を進め福祉事務所職員や保健師などの過重負担を招く一方で、都市計画道路の整備ありきで、開発事業を拡大していること。

今こそ、リアルな区民要望に応え、住民の福祉増進という自治体本来の役割を發揮することを求め、以下要望する。安否法制の廃止を国に求めよ。戦争体験を語る場を増やせ。平和事業は企画段階から当事者を参加させよ。公共工事の担い手を確保するため、発注者責任を果たせ。国保をはじめとした介護保険料等の負担軽減を。国保資格証の発行は慎重にせよ。

小規模企業振興基本法にもとづき、産業振興基本計画を策定せよ。プレミアム商品券を継続せよ。店舗改修支援はより充実させて開始せよ。小規模事業者登録制度の改善を。学校給食への区内農産物の活用促進を。関越道高架下への高齢者センター等の整備を凍結し再検討せよ。福祉事務所職員や保健師など増員し、過重負担をなくせ。特養ホームの増設で、2千300人の待機者解消を。500床の急性期病棟の整備を進め、医療過疎解消を。中途障害者支援事業は要件緩和で利用者増やせ。10年後に都市計画道路整備率8割の目標は撤回せよ。補助135・232号線、外環の2は住民合意なく進めるな。就学援助は認定基準を引き上げ、貧困の実態調査を行え。教職員の過重労働解消のため、勤務実態を調査せよ。少人数学級を全学年に導入せよ。学校図書館への学校司書の配置を。認可保育園の整備で待機児解消を。学童クラブ増設で待機児解消を。保育園・学童クラブの保育料を値上げするな。